

■ 所属名 / 人間科学研究部門 自然科学・体育学分野

キーワード：ベイズ型統計モデル・機械学習・  
知能機械・ナガイモの形状予測技術

■ 研究者名 / 姜 興起

■ 職位 / 教授

■ 専門分野 / 統計科学、データサイエンス、計量経済学

TEL : 0155-49-5618 FAX: 0155-49-5618

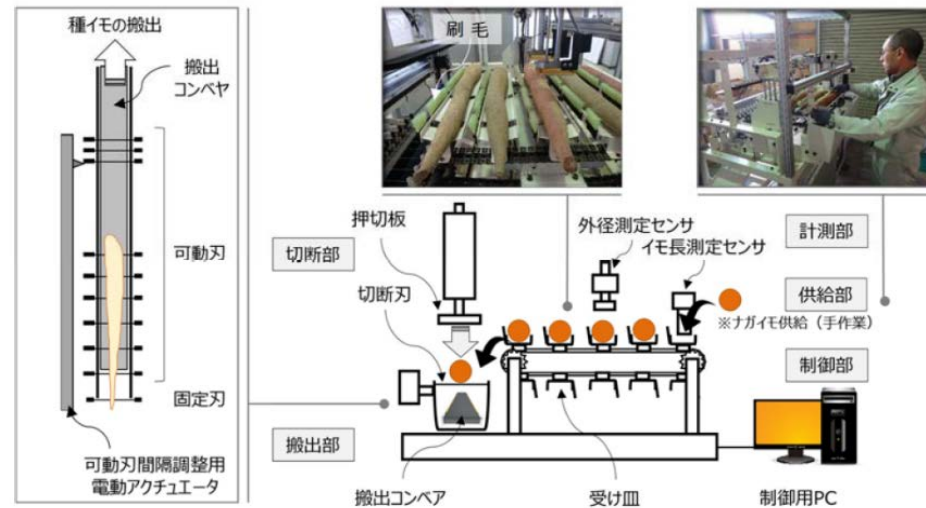
Email : [kyo@obihiro.ac.jp](mailto:kyo@obihiro.ac.jp)

### 研究内容の特徴

ナガイモを自動切断して播種用の種イモを省力的に生産する装置開発のためのベイズ統計モデルや機械学習など人工知能的手法の研究を行っております。

### 技術アピール・マッチングニーズ

1. 構築した統計モデルにより、2箇所直径の測定値だけを頼りに高い精度で迅速にナガイモの形状を予測できる。
2. 開発した手法をベースとした技術は、手作業に依存していた種イモ生産を省力化でき、ナガイモ生産性の向上に大きく貢献できる。また、種イモの生産の他ナガイモのカット流通にも応用の可能性がある。
3. 開発した技術は、「長尺農作物の切断調整装置」の技術発明を農業・食品産業技術総合研究機構、帯広畜産大学および三菱マヒンドラ農機株式会社の共同出願で特許登録をしている。



出所：八谷ら，ナガイモの形状予測モデルを実装した種イモ切断装置の開発，農研機構研究報告，第1号，2018